



モッタイナイでつながる支援



フードバンクとは

フードバンクとは、まだ食べられるのにさまざまな理由で処分されてしまう食品を寄付してもらい、食べ物に困っている人や施設に無償で届ける一連の活動全般のこと。この活動は、食品ロスの削減と貧困問題の解決につながります。

食料寄付のしかた

フードドライブ

ご家庭内で余っている食べ物を複数人で持ち寄り、まとめて地域の福祉団体やNPO、フードバンクなどに寄付する活動。学校、職場、地域などで声をかけあって、みんなでできる社会貢献です。

高松市社協では

食料寄付で集められた食料品を高松市社協内のフードバンクに集積し、必要に応じて、福祉団体や子ども食堂等に提供しています。最近では、コロナ禍によって経済的苦境に陥っているひとり親世帯や学生のみなさんにも、支援を拡大しています。

**食料寄付に関する
お問い合わせはお気軽に**

TEL 087（811）5777
高松市社会福祉協議会 地域福祉企画・連携室

食料寄付のいろいろ

ニーズの高いもの（一例）

検索



※高松市社協では、食品のほかに文具（未使用品）やティッシュペーパーやトイレットペーパー、洗剤などの寄付も歓迎します。

- ・お米、乾麺など主食になるもの
- ・インスタント食品、レトルト食品
- ・食用油、調味料
- ・缶詰、ビン詰、海苔、ふりかけなどのおかずになるもの
- ・お菓子
- ・ジュース など

対象となるもの

検索



※包装や外装が破損しているものはNG。野菜や果物、冷凍食品やチルド食品についてはご相談ください。なお、お米は精米済みか、玄米かが分かるようにしてください。対象かどうか、判断しづらい場合はお問い合わせください。

- ・常温保存できるもの
- ・未開封のもの
- ・賞味期限が明記されており、それが1ヶ月以上先であるもの
- ・防災備蓄品
- ・企業の余剰商品 など

持ち込み先

検索



※量が多く、自力での持ち込みが困難な場合はご相談ください。

寄付いただく品は原則、高松市社協への持ち込みとなります。

持ち込み先は、高松市社協本所（高松市福岡町2丁目24-10）以外に、各支所でも受け入れます。持ち込みの場合、事前にご連絡いただければ助かります。

SDGs

検索



フードドライブ活動は、「貧困をなくそう」など、SDGsの達成にも貢献する取り組みとして注目されています。

近年では、企業や学校で、フードドライブ活動が積極的に取り入れられており、「持続可能な開発目標」の教育的実践が行われています。



社会福祉法人 高松市社会福祉協議会

高松市福岡町2丁目24-10 TEL 087-811-5777

HP <http://www.takamatsushi-shakyo.or.jp>

